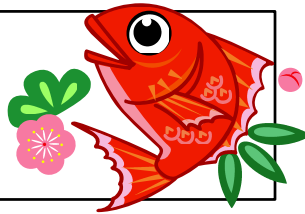


1月 図書館だよ



行事のお知らせ

講演会「作家として生きる」開催

- ◆1月27日(土)午後1時30分から
- ◆講師 阿部智里さん(前橋市出身)
- ◆場所 市立図書館2階 視聴覚室、学習室
- ◆入場料 無料

※ 参加ご希望の方は、1/12(金)までに市立図書館の窓口か電話でお申し込みください。

萌えの子おはなし会

- ◆1月 6日(土)午後2時から
おはなしする本:「わらしべちょうじや」ほか
- ◆1月20日(土)午後2時から
おはなしする本:「おきやくはだあれ」ほか
- ◆場所 市立図書館1階 黒川子ども文庫
- ◆入場料 無料

子ども映画会/映画鑑賞会

- ◆1月13日(土)午前11時から
【上映(予定)作品】
「天福地福(てんぷくちふく)」、「いじわる狐ランボー」
インソプ物語「北かぜとおひさま」(3作品:上映時間36分)
- ◆1月21日(日)午後2時から
【上映(予定)作品】
「おかめきけ」～群馬発!上毛かるた奮闘記～
(2022年/日本、上映時間1時間17分)
監督・脚本・編集:藤橋 誠
出演:町田和子、森山世郷、高橋友愛、内林鉄生
【内容】群馬県在住の約300名の応募の中から選ばれた方たちによってキャスティングされた「まち映画」です。
東京から群馬に転校してきた小学生の森川美桜は、上毛かるたの存在すら知らなかったが真剣勝負で行われていたかるたの試合を見て心動かされる。「上毛かるた」を通じて築き上げられていく友情と、コロナ禍に翻弄されながらも今を逞しく生き抜く若者達の葛藤を描いた物語。
※ いずれも、場所と入場料は次のとおりです。
◆場所 市立図書館2階 視聴覚室
◆入場料 無料

お花を 飾りかろう



昨年12月、渋川南小学校緑の少年団からお花のプランターをいただきました。いつもきれいなお花をありがとうございます。

【図書館福袋の貸出し】 今年も4日(木)午前9時から、図書館福袋を貸出します。中には「おめでたい本」が1冊入っていて、1人1冊借りることができます。なくなり次第、終了です。お早めにごうぞ!

1月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

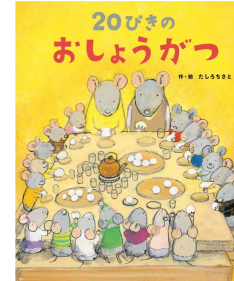
■は休館日です
※8日(月・祝日)は開館します
※9日(火)は祝日開館明け休館日です
※25日(木)は月末整理日のため休館します
☝は行事開催日です
◆開館時間のお知らせ
平日:午前9時～午後8時
※閉館時刻を変更する場合があります
土曜、日曜、祝日:午前9時～午後5時

新着DVDのご案内

新着DVDをご紹介します。
なお、貸出しは1人2枚までです。

- 【邦画】・ファミリア ・・ある男
・たそがれ清兵衛
・仮面ライダーギーツ×リバイスMOVIEバトルロワイヤル
- 【洋画】・ザリガニの鳴くところ
・丘の上の本屋さん
- 【アニメ】・かがみの孤城 映画
・ニジュー物語
・ミッキー&ミニ クラシック・コレクション
・ミッキー&フレンズ クラシック・コレクション
・PUI PUIモルカー
・PUI PUIモルカー／DRIVING SCHOOL
- 【その他】・RBG／最強の85才
・多摩動物公園の世界
・恐竜超世界2 前編
／巨大恐竜の王国ゴンドワナ大陸
・恐竜超世界2 後編
／恐竜絶滅の「新たなシナリオ」
・タニケン のりものすごいぞ!
／しょうぼう／レスキュー／ひこうき

おすすめの児童書



◆「20びきのおしょうがつ」
たしろちさと/作・絵
(ひかりのくに)
もうすぐお正月。準備に忙しい家の床下で、ねずみたちも大掃除をしています。
ねずみの家族は、20匹。掃除が終わったら、もちつきをしたり、お正月飾りを作ったり...
大晦日から元日までのお正月の暮らしを描いた、小さな小さな大家族のお話です。

図書館職員からみなさんへ オススメの1冊

今月は、図書館職員が選ぶオススメの1冊をご紹介します。
オススメ本は、ミニ展示コーナーに展示してあります。今年の読み始めの1冊にいかがでしょうか。
【表示案内】 ☆:児童書 ●:一般書(文庫含む)

- ☆「らんらんランドセル」 モリナガ ヨウ(めくるむ)
だれもお世話になったランドセルの部品名や作業工程がわかります。大人でも楽しめる絵本です。
- ☆「とんで やすんで かんがえて...」 五味 太郎(偕成社)
五味太郎さんの言葉と絵が疲れた心を癒してくれます。「難しく考えなくてもいいんだよ」と背中を押してくれる、子どもにも大人にも読んでほしい1冊です。
- ☆「ブラックホールってなんだろう?」 横重 慎(福音館書店)
みなさんは「ブラックホール」と聞くどんなイメージを持っていますか?この本はブラックホールについて白と黒のシンプルな絵に要点をまとめた分かりやすい文章で解説されています。天の川銀河にはブラックホールが100万個あるそうで...「え!?ブラックホールって各銀河に1個だけじゃないの?」って思ったそのあなた!ぜひこの本を読んでみてください。あなたの知らない新事実がきっとあるはずです。今まで私たちが抱いていたイメージと変わるかもしれませんよ?
- ☆「うろおぼえ一家(シリーズ) 出口 かずみ(理論社)
おとうさん おかあさん こどもたち みんなが「うろおぼえ」のにたもの家族。何の用事で外出をしたのか、ヒントはあるけど思い出せない。おかいもの、きゅうじつ、パーティーの一日のお話です。なかよし家族のみんなのヒントと一緒に考えながら読み進める、楽しいシリーズです。
- 「成瀬は天下を取りにい」 宮島 未奈(新潮社)
成瀬が中2から高3までのお話。成瀬みたいに全力で我が道を突き進んでいれば、今見ている風景が違ったかもしれないと思える一冊です。是非読んでみてください。
- 「ほのぼの方言」 都丸 十九一
旧北橋村出身の民俗学者 都丸十九一先生が「広報たちばな」で連載していたものをまとめた本です。
今も日常で使う方言もあれば、はじめて聞く方言もあり、先生の文ももしろいののでぜひ読んでみてください。
- 「メアリー・スーを殺して」乙ー(中田永一)(朝日新聞出版)
「メアリー・スー」という言葉を知った作品。

ぜひ読んでみてほしい本

本年も、皆様の「読みたい」「聴きたい」「観たい」のご希望に添えますよう、資料を揃えてご来館をお待ちしております。渋川市立図書館職員一同



◆「やくやもしおの百人一首」
久保田香里/作 坂口友佳子/画
(くもん出版)
古い百人一首の箱から消えた「こめ人」の札。下の句「やくやもしお」の札がお祈りすると、なんと札が女の子の姿になって、鎌倉時代にタイムスリップ!
藤原定家やその孫の為氏に会い、「こめ人」を探しながら、百人一首を編んだ都人の思いにふれていく、古典文学ファンタジーです。



展示はこのイラストが目印
↓ ↓ ↓ ↓ ↓



- 「山の上のランチタイム」 高森 美由紀(中央公論新社)
山の上にあるレストランのおいしい料理とあたたかい人々のお話です。主人公のつらい事があっても前向きな感じが愛おしいです。こんな気持ちでいられたらと思います。
- ☆「つきはかがやく」 パトリシア ヘガティ(ひさかたチャイルド)
夜の森の動物たちの頭上にも、風が吹く砂漠にも月は輝いています。穴あきのしかけから見える月は美しく、月の満ち欠けも楽しめる絵本です。
- ☆「くまさんがちいさなつやつ」 トム・エリヤン(光村教育図書)
赤ちゃんの時に、おとうさんがくれたむいぐるみのくまちゃん。「ぼく」よりもずっと大きかったのになぜかどんどん小さくなっていきます。男の子の成長していく様子に心温まると同時に淋しさや切なさが入り混じります。洗ったからちんじやったのかなあ、と心配する男の子がとてもかわいいです。子どもだけでなく、大人にも読んでほしい絵本です。
- 「イラク水滸伝」 高野 秀行(文藝春秋)
思想・宗教・反政権など迫害されたマイノリティが集まり独自の文化を築いてきたイラクの湿地帯・アフワール。この地に密着取材して得た体験が綴られたノンフィクション。古代文明から中東情勢までイラクの歴史も辿る長編ですが、ユーモアあふれる筆致で読みやすい1冊です。
- 「謎解き錯視傑作135選」 ジャンニ・A・サルコーネ(創元社)
簡単で可愛い問題もあれば、少し怖くて難しい問題もあります。ひとりでも家族でも、楽しみながら探してみてください。
- 「大江戸科学捜査 八丁堀のおゆうシリーズ」 山本 巧次(宝島社)
江戸の両国橋近くに住むおゆうは、同心の伝三郎と殺人事件の調査に乗り出す...が、彼女の正体は、アラサー元OL・関口優佳。現代科学を駆使し、事件の謎を解いていく。ふたつの時代を行き来しながら事件の真相に迫る!ドキドキ・わくわくの「このミステリーがすごい!」第13回大賞受賞作です。